

「アベノミクス失敗隠し解散」は許さない！ 増税やめさせる政治に転換を

11月18日、安倍首相は衆議院解散を表明しました。その理由を、消費税率引き上げを1年半延期したこと、の信を問う、と説明していますが、政権維持のための大義のない解散だと言わざるを得ません。

7月から9月期の実質GDP成長率が年率でマイナス1・6%になるなど、「デフレ脱却・景気回復」には赤信号がともっています。そのため世論調査では、消費税率の引き上げについて「行うべきではない」「時期を遅らせるべき」との声が大半を占め、あえて信を問うべき理由にはなりません。「なぜ今解散なの」という国民の疑問に答えられません。

16日に行われた沖縄県知事選挙では新基地建設反対を訴えるオナガ候補が勝利しました。このため自民党は敗北の影響を最小限にし、さらにアベノミクスによる景気回復の実感がもてないとの国民の不満がこれ以上高まる前に解散、という与党の党利党略解散です。

衆議院の解散により、12月2日公示、



増税は
許さない

14日投開票の日程で総選挙が行われま

す。今度の総選挙では、安倍政権による特定秘密保護法や集団的自衛権行使容認、原発推進など国民無視の悪政に審判を下さなければなりません。社民党は以下の政策と対抗軸を掲げ、総選挙を全力でたたかいます。

社民党

<http://www5.sdp.or.jp>

「がんばれ社民党」カンパのお願い ■郵便振替 00130-9-463037 ■口座名「がんばれ社民党」

①消費増税の撤回を求め、アベノミクスによるくらしと雇用破壊によって拡大されてきた格差を是正します。

②「戦争できる国」に向かう集団的自衛権の行使は認めず、平和憲法を守ります。

③原発再稼働は認めません。脱原発社会をめざし、再生可能エネルギーの促進を図ります。

④農林水産業など「食といのち」「みどり」を衰退させるTPPへの参加に反対します。